JASDAQ 市場の活性化に向けて 2010 年に実施した “10 の取組み”

2011 年 02 月 25 日
(株)大阪証券取引所

1 市場コンセプトの明確化

- 10 月～ 「信頼性」, 「革新性」, 「地域・国際性」という 3 つのコンセプト
- 10 月～ 「スタンダード基準」と「グロース基準」による幅広い IPO の促進
- 10 月～ 米国 NASDAQ 市場をモデルとする エンドマーケット として位置づけを明確化
(アジア最大級の新興市場としての役割・存在感の高まり)

2 上場管理・上場廃止基準の充実・厳格化による信頼性向上策 (質の高い市場を目指して)

- 10 月～ 投資家に注意喚起を促す「監視区分」の新設や上場管理体制の強化
- 10 月～ 営業キャッシュフロー等の財務悪化要件に基づく、上場廃止基準の新設

3 個人投資家向け情報発信強化プロジェクト (上場会社の顔が見える市場を目指して)

- 5 月～ JASDAQ-OSE プラザからの TV 市況放送を開始
- 8 月 夏休み親子企画「JASDAQ セミナー」
- 10 月～ 投資家向けにアナリストが客観的に分析したレポートを公表する「アナリストレポート・プラットフォーム」の構築。
- 10 月 大証 Web サイトの全面リニューアル
- 12 月～ JASDAQ 上場会社全社を対象とした「会社四季報 JQ レポート」の公表開始

4 機関投資家向け情報発信強化プロジェクト

- 9 月 上場会社の生産設備等を見学する「機関投資家向け工場見学バスツアー」の開催
- 12 月 特許事務所等との連携による「機関投資家向け技術競争力解説セミナー」の開催

5 地域活性化プロジェクト (全国各地域に根差した市場を目指して)

- 6 月～ 中小企業基盤整備機構との業務提携を通じた「JASDAQ 地域フォーラム」開催
※6 月北陸 (金沢), 8 月東北 (仙台), 9 月四国 (香川), 11 月北海道 (札幌), 11 月東海 (名古屋) で開催。来年 1 月に中国 (広島), 3 月に九州 (福岡) で地域フォーラムを予定。

6 上場会社向け研修制度プロジェクト

- 通期 適時開示セミナー, インサイダー・セミナー, 経理実務者セミナー
- 10 月～ 新任役員を対象とした「JASDAQ エグゼクティブ・カレッジ」の開講

7 上場会社のグローバル化プロジェクト

- 10月～ 海外メディア向け情報発信支援サービス (Globe Newswire) を開始
 - 12月 上場会社向け「海外投資家との IR コミュニケーション」セミナー
- ※8月に深セン取引所、9月に韓国取引所と MOU を締結

8 インデックスの整備及びその商品化

- 10月～ JASDAQ 指数, J-Stock インデックス, JASDAQ-TOP20 インデックスを算出
- 12月～ TOP20 を対象とした ETF の上場

9 効率的な市場運営のためのインフラ・枠組み整備

- 10月～ 市場統合に伴う効率化ジナジーとして取引参加者手数料の引下げ
- 10月～ 上場会社向け等の連絡ツールの電子化の促進 (OSE-WAN 導入)

10 新市場開設記念イベント

- 10月12日 上場会社向け代表者セミナー及び記念パーティー (1,200名参加)
- 10月16日 新市場開設記念 個人投資家向け IR イベント (Ustream, Twitter 活用)

以上